

2017年8月31日

タイ最大の石油精製・石油化学会社の石化プロジェクトに プロピレンオキサイド製造技術ライセンスを供与

住友化学は、このたび、タイ PTT グローバルケミカル社（以下、「PTTGC 社」）との間で、同社が進める石油化学プロジェクトに対し、プロピレンオキサイド（PO）の製造技術をライセンス供与することで合意しました。

PTTGC 社は、タイで最大の石油精製・石油化学会社で、日量 28 万バレルの精製能力に加え、オレフィン年産 298.8 万トン、ポリエチレン年産 150 万トン、ジイソシアネート（HDI、HDI 誘導体）年産 11.7 万トンなどの生産能力を有しています。PTTGC 社は、現在、ポリウレタンチェーンの構築に向けて、子会社を通じた PO およびポリオール生産設備の新設プロジェクトを進めており、PO 生産には住友化学が独自に開発した製造技術の採用を決定しました。新設する PO プラントの能力は年産 20 万トンで、2020 年第 2 四半期に完工予定です。

住友化学の PO 製造技術は、当社が世界で初めて工業化に成功したクメンを循環利用するクメン法 PO 単産プロセスで、併産物がなく、独自に開発した高性能なエポキシ化触媒と組み合わせることで、高収率で運転安定性に優れているのが特長です。当社千葉工場やサウジアラビアのペトロ・ラービグ社で運転実績があるほか、2015 年には韓国 S-OIL 社とライセンス契約を締結し、2018 年前半の完成に向けて年産 30 万トンのプラントの建設が進んでいます。

住友化学は、今後も革新的な技術を開発し、技術ポートフォリオの拡充による競争力強化を目指すとともに、長年の経験で培ってきた技術のライセンスを通じてグローバルに展開していくことで、世界の石油化学産業の発展に貢献してまいります。

以上

<PTTGC 社の概要>

社 名： PTT-Global Chemical Public Company Limited
設 立： 2011 年 10 月（PTT Chemical と PTT Aromatics & Refinings が合併）
本 社： タイ王国 バンコク市
社長・CEO： Supattanapong Punmeechaow（スパッタナポン・パンミーチャオ）
主 な 株 主： タイ石油公社（PTT 社）48.9%